

01MB504 デジタルコンテンツ論

3.0 単位, 1・2 年次, 秋ABC 月7,8

宇陀則彦ほか

授業概要

ICTの発達を背景に図書館サービスのデジタルコンテンツ化、映像メディアに関するサービス開発、著作権に関する近年の話題、Webサービスシステムのセキュリティなどの話題を議論する。

備考

図書館経営管理コース

講義科目

授業形態

講義

達成目標

デジタルコンテンツの技術、法律、可能性について理解できる。

授業計画

- | | |
|-------------------------------------|------------|
| 1) 10月1日 デジタルコンテンツの世界 | 担当: 宇陀 則彦 |
| 2) 10月15日 デジタル映像コンテンツの現状 | 担当: 辻 泰明 |
| 3) 10月22日 知的財産法総論・著作権制度の概要 | 担当: 村井 麻衣子 |
| 4) 10月29日 デジタル映像配信サービスの開発 | 担当: 辻 泰明 |
| 5) 11月5日 著作権法に関する裁判例 | 担当: 村井 麻衣子 |
| 6) 11月12日 デジタル映像メディアの最新事情 | 担当: 辻 泰明 |
| 7) 11月19日 著作権法の現代的課題 | 担当: 村井 麻衣子 |
| 8) 11月26日 図書館システムの現状と課題 | 担当: 宇陀 則彦 |
| 9) 12月3日 Webにおける新しいサービス1 | 担当: 宇陀則彦ほか |
| 10) 12月10日 Webにおける新しいサービス2 | 担当: 宇陀則彦ほか |
| 11) 12月17日 デジタルプラットフォーム時代の書籍 | 担当: 宇陀則彦ほか |
| 12) 1月7日 図書館におけるIoT(モノのインターネット)の可能性 | 担当: 阪口 哲男 |
| 13) 1月21日 デジタルコンテンツの閲覧環境 | 担当: 阪口 哲男 |
| 14) 1月28日 セキュリティと権利管理技術 | 担当: 阪口 哲男 |
| 15) 2月4日 まとめ | 担当: 宇陀 則彦 |

評価の方法

出席、発表、レポート等を総合的に判断する。

教科書

1. 資料を配布する。

参考書

1. 飯野勝則 『図書館を変える! ウェブスケールディスカバリー入門』, 出版ニュース社, 2016
2. 辻 泰明 『映像メディア論 映画からテレビへ、そしてインターネットへ』和泉書院, 2016(9月30日刊行)
3. 田村善之『知的財産法』第5版, 有斐閣, 2010
4. 情報処理推進機構 『情報セキュリティ読本 四訂版』, 実教出版, 2013

オフィスアワー

宇陀則彦 uda@slis.tsukuba.ac.jp

その他